



An **impress** Group Company

報道各位

2024年12月25日
株式会社インプレス

世界を揺るがす転移門、封じられた空間の先に待つ運命とは？

『ネット通販から始まる、現代の魔術師10』

魔人王降臨編・覚醒のとき来る』発行

いずみノベルズ 12月の新刊

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋隆志)は、いずみノベルズの新刊『ネット通販から始まる、現代の魔術師10 魔人王降臨編・覚醒のとき来る』(著者:呑兵衛和尚、イラスト:陽葉 ヨウ)をインプレス NextPublishing より発行いたします。

いずみノベルズは、「小説家になろう」などのWeb小説投稿サイトに掲載された小説作品から厳選した作品を商業書籍として刊行し、より広い読者に新しい才能・作品に触れる機会を提供することを目指します。(「小説家になろう」は株式会社ヒナプロジェクトの登録商標です。)

『ネット通販から始まる、現代の魔術師10 魔人王降臨編・覚醒のとき来る』

<https://izuminovels.jp/isbn-9784295603276>

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784295603276>



著者:呑兵衛和尚

イラスト:陽葉 ヨウ

小売希望価格:電子書籍版 1,200円(税別)／印刷書籍版 2,000円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3

印刷書籍版仕様:四六版／カラー／本文 222ページ

ISBN:978-4-295-60327-6

企画編集:合同会社技術の泉出版

発行:インプレス NextPublishing

発売:株式会社インプレス

発売日:2024年12月27日

<<あらすじ>>

異界と現世を繋ぐ扉を封印せよ！

ニューヨークに突如現れた「活性転移門」。これは自然発生した門で、魔族の侵略を可能にする恐るべき装置だ。乙葉たちはこの門の封印に挑むが、その背後には魔族組織「黒龍会」の暗躍があり、転移門を通じてミラーワズ鏡刻界への道を開こうと企んでいた。

次々に襲い来る魔族の攻撃に対し、仲間たちと力を合わせて封印術式を駆使し、門を異空間に閉じ込めることに成功するが、次なる標的がサンフランシスコに迫っていることが明らかになる。強化される魔術と絆で、世界を守る戦いに挑む主人公たちの行方は――。

<<著者から一言>>

いつもお世話になっています。第十巻も無事に発売されて、ほっと一安心している著者です。

さて、第十巻は冒頭バトルシーンからスタート。

ニューヨークに出現した活性型転移門との戦いから始まり、舞台はニューヨークから日本へ、そしてアメリカはサンフランシスコへと移動していきます。

乙葉浩介ら現代の魔術師チームが向かった先は常に戦いの渦中、そして彼らはサンフランシスコで信じられないものを目撃してしまう。

一方、自らの身体を蝕む『魔障中毒』を癒すべく、築地祐太郎と有馬紗那、唐澤りな、そして白桃姫の四名は、一路、バミュダ諸島からスタート、そこで思いがけない相手に出会ってしまう。

幾つもの運命が交差し、そして歯車はゆっくりと回り始める。

第十巻はアメリカ大陸後半と、築地たちの向かった中間世界という二つの舞台で物語が進んでいきます

Web版にさらなる追加シーンが組み込まれた書籍版を、どうぞご覧ください。

<<著者紹介>>

呑兵衛和尚

1967年、札幌生まれ。元ゲームデザイナー、調理師。TRPG『退魔戦記』『ギャラクティックアーク』メインデザイナーを務める。『小説家になろう』にて、『ネット通販から始まる、現代の魔術師』『異世界ライフの楽しみ方』を連載中。

<<イラストレーター紹介>>

陽葉 ヨウ

広島在住のイラストレーター。ギャングスターパラダイス(ギャンパラ)を始めとしたボードゲームを中心に、イラストや漫画の製作を行う。ギャンパラでは、イラストオリカに使用されるイラストを多数製作。

<<目次>>

第一章 転移門攻防戦

第二章 伝説の都と、魔都サンフランシスコ

第三章 魔人王・覚醒

書籍版特典SS

カナン魔導雑貨店の出向

禁忌書庫の管理人

<<掲載イラストより>>



<<いずみノベルズについて>>



『いずみノベルズ』は、NextPublishing を利用したスピーディな刊行と電子・印刷書籍の同時制作、プリントオンデマンドによる返品・絶版・断裁のないサステナブルな出版モデルを特徴とする、Web 小説の商業化ライト文芸レーベルです。

公式サイト: <https://izuminovels.jp/>

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア、楽天 kobo イーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinoppy、

Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp

※各ストアでの販売は準備が整いしたい開始されます。

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計8,000万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「ImpressWatchシリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向けIT関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【NextPublishing】

NextPublishingは、インプレスR&Dが開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス : NextPublishing 推進室

E-mail: np-info@impress.co.jp